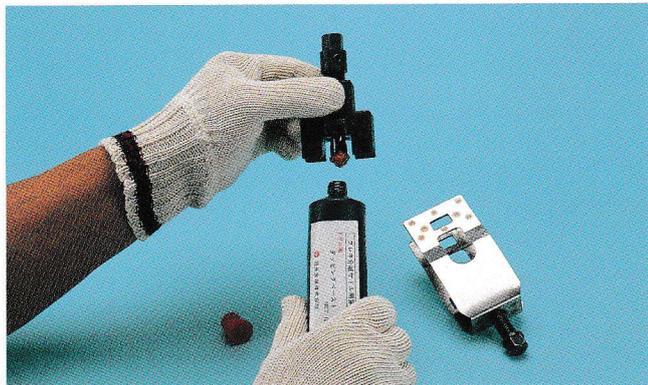


既設鋼管より穿孔、取出しする場合の接続要領

■適用管種：配管用炭素鋼鋼管 JIS G 3452またはガス用硬質塩化ビニル被覆鋼管

1 タッピングペストの塗布

ドリルにタッピングペストを塗布します。



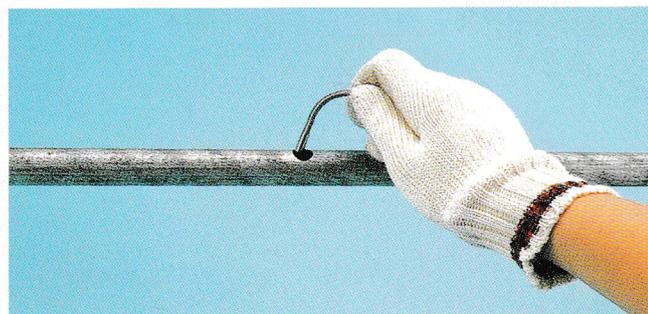
2 穿孔

分岐する場所に専用穿孔機をセットしラチェットレンチを用いて穿孔します。



3 穿孔穴の掃除

穿孔機を取り外し、マグネットを用いて管内に残った切粉を除去します。もし、穿孔した穴表面にバリ等がある場合はヤスリ等できれいにしてください。



4 シール剤の塗布

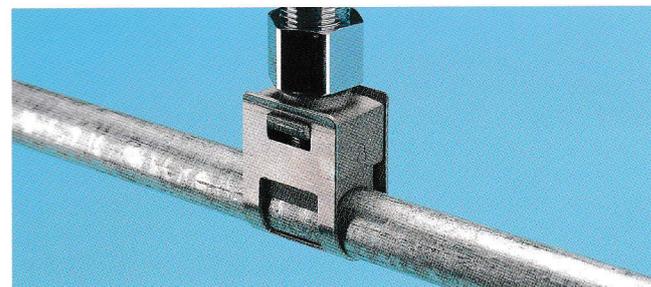
ガス用硬質塩化ビニル被覆鋼管には、メタルシールを保つために、穿孔穴に専用シール剤を全面塗布してください。配管用炭素鋼鋼管(白ガス管)には、塗布する必要はありません。(仮に塗布しても問題ありません)

5 分岐サドルの取付

分岐サドル本体を穴に挿入し、反対側からバンドをかけてください。



分岐サドルが管の表面に密着するまで、本体六角部をスパナ等で締め付けてください。



6 継手の接続

分岐サドルの本体六角部をスパナ等で固定し、片ねじソケットを締め付けます。



⚠ 警告

継手の再使用は禁止です。気密不良の原因となります。

詳しい接続要領については、
当社の印ソフレックスハンドブックをご参照ください。